

あひるのチャレンジ

令和8年7月3日



今週、子どもたちが活躍し、学校をより良くするための取り組みがありました。

今日の朝は、元気のよいあいさつが多く、活気に満ちていた！

1つは、「あひるのチャレンジ・あいさつ週間」です。「新森戦隊あひるんじゃー」も駆けつけてくれました。



あいさつを習慣付けるべく、代表委員会が朝、門に立って、あいさつするというものです。最終日の今日は、代表委員のあいさつの元気が特に良く、それに呼応して登校する子どもも元気にあいさつしていて、とても活気がありました。

朝のあいさつは、心と体のスイッチを入れるという役割があります。また、あいさつすることでお互い気持ち良くなります。元気のよいあいさつを習慣付けたい!と思っています

元気な体をつくろう!!

2つめは、6/30の児童朝会で行った「君もしんもりヒーローズ」。

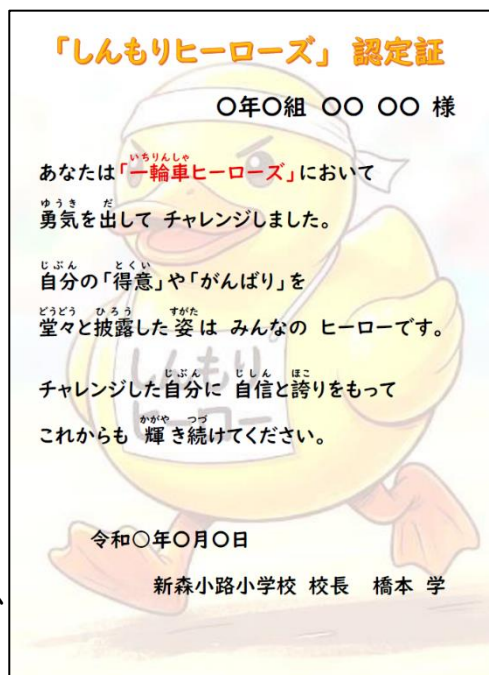
「子どものチャレンジを認め、自己肯定感を高める」ことが大きなねらいで、第1回は「一輪車ヒーローズ」でした。3~5年生の11名が応募し、みんなの前で披露しました。

披露する子は、子どもと教職員合わせて600名程の前に緊張していましたが、よくがんばりました。

私は、一輪車に乗ることができないので、「すごい!」と感心しながら見ていました。多くの子どもや教職員も同じ気持ちだったと思います。

がんばる子ども。それを見守る子ども。温かい雰囲気、ほんわかした時間でした。

今後もいろいろなチャレンジを募集していきます。子どもからの主体的なチャレンジも大歓迎です。このような活動を通して、自己肯定感を高めたい!!温かい雰囲気やほんわかした時間をつくっていききたい!!と思っています。



今後も、子どものより良い成長のため、学校をより良くするために、子どもとともにがんばります。